



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 株式会社 INFORICH 上場取引所 東
コード番号 9338 URL https://inforich.net
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼執行役員CEO (氏名) 秋山 広宣
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員CFO (氏名) 橋本 祐樹 TEL 03 (4500) 9221
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	3,289	—	399	—	27	—	108	—	40	—
2022年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 $\Delta 37$ 百万円 (—%) 2022年12月期第2四半期 -1 百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	4.34	4.24
2022年12月期第2四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、2022年12月期第2四半期累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2023年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。
3. EBITDA = 営業損益 + 減価償却費

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	6,563	2,453	37.2
2022年12月期	5,992	2,437	40.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 2,444百万円 2022年12月期 2,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,333	67.1	942	—	118	—	142	—	43	—	4.65

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

- 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期の連結業績予想における一株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。
- EBITDA = 営業損益 + 減価償却費
- 連結業績予想の修正については、本日（2023年8月10日）公表しました「2023年12月期 連結業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	9,292,600株	2022年12月期	9,233,100株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	—株	2022年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	9,273,379株	2022年12月期2Q	—株

（注）1. 当社は、2022年12月期第2四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第2四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

2. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2022年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2023年8月23日（水）に四半期決算説明会及び中期経営計画説明会を会場とライブ配信のハイブリッド方式にて開催を予定しております。また、当日使用する四半期決算説明会資料はTDnetで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。中期経営計画に関する資料については、後日開示を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の流行による行動制限が解除されたことにより、消費行動が活発になったことがプラスに作用しており、今後もこの潮流は続くことが期待されます。円安の影響も受けてインバウンドの旅行客もしくは増加傾向が続く見込みです。一方で、国際情勢は引き続き不透明感が強く、それに伴う物価高や従来からの少子高齢化による人手不足など、依然として先行きに対する懸念が続いている状況にあります。

当社グループの主な事業領域であるシェアリングエコノミー領域においては、一般社団法人シェアリングエコノミー協会と株式会社情報通信総合研究所が共同で発表した「シェアリングエコノミー関連調査2022年度調査結果」において、2022年度のシェアリングエコノミー市場規模が過去最高となる2兆6,158億円を超え、さらに2032年度には約5.7倍の15兆1,165億円となることが分かりました。

このような状況の中、当社グループは、ChargeSPOT事業の拡大に取り組むべく、積極的な投資を進めるとともに、パートナー企業との連携を強化してまいりました。また、バッテリースタンドの設置台数は、2023年6月末時点で当社グループ全体では48,957台、国内では40,935台になるなど「どこでも借りられて、どこでも返せる」の実現に向け着実に増加させております。さらに、2023年6月1日より国内においてモバイルバッテリーシェアリングサービス「ChargeSPOT」の価格改定を行い、レンタル1回あたりの平均利用単価の向上を図るとともに、コスト削減と経営の効率化に向けた企業努力も重ねて参りました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は3,289,096千円、EBITDA(注)399,809千円、営業利益は27,341千円、経常利益は108,750千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は40,247千円となりました。

当社グループといたしましては、今後もサービス品質のさらなる向上を念頭に置きながら、サービスの認知度向上及び利用拡大へ取り組んでまいります。

なお、当社グループはChargeSPOT事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は4,104,778千円(前連結会計年度末比438,993千円増)となりました。これは主に、現金及び預金が459,684千円増加したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は2,459,000千円(前連結会計年度末比131,978千円増)となりました。これは主に、バッテリースタンドの新規設置に伴うリース資産が384,065千円増加し、また、工具、器具及び備品が85,985千円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は3,383,638千円(前連結会計年度末比631,704千円増)となりました。これは主に、契約負債が377,758千円、リース債務が233,948千円増加したこと等によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は726,971千円(前連結会計年度末比76,088千円減)となりました。これは主に、リース債務が104,529千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,453,168千円(前連結会計年度末比15,357千円増)となりました。これは主に、第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資)及び新株予約権の行使による新株発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ26,484千円増加し、また、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が40,247千円増加した一方、為替換算調整勘定が76,480千円減少したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、2,402,425千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、821,189千円となりました。これは主に増加要因として、税金等調整前四半期純利益52,188千円、減価償却費372,468千円、契約負債の増加額310,895千円等があった一方で、減少要因として、未収入金の増加額141,488千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、636,509千円となりました。これは主に、モバイルバッテリー、バッテリースタンド等の取得による有形固定資産の取得による支出563,093千円、定期預金の預入による支出71,534千円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、119,701千円となりました。これは主に、セール・アンド・リースバックによる収入608,820千円、株式の発行による収入35,393千円等があった一方で、リース債務の返済による支出533,254千円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、2023年2月14日に公表しました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「2023年12月期 連結業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご覧ください。また、中期経営計画に関する資料は、後日開示を予定しております。

(注) EBITDA = 営業損益 + 減価償却費

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,614,044	3,073,728
売掛金	76,687	110,427
貯蔵品	43,173	16,235
未収入金	494,455	620,531
その他	464,708	317,103
貸倒引当金	△27,284	△33,248
流動資産合計	3,665,784	4,104,778
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	1,048,514	1,134,500
リース資産	1,540,164	1,924,229
建設仮勘定	442,924	405,547
その他	83,893	86,163
減価償却累計額	△849,574	△1,154,938
有形固定資産合計	2,265,922	2,395,502
無形固定資産	12,995	13,213
投資その他の資産		
破産更生債権等	158,616	166,894
その他	48,103	50,285
貸倒引当金	△158,616	△166,894
投資その他の資産合計	48,103	50,285
固定資産合計	2,327,021	2,459,000
資産合計	5,992,805	6,563,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	716,000	713,000
1年内返済予定の長期借入金	39,600	9,600
リース債務	852,033	1,085,982
未払法人税等	54,846	26,416
契約負債	511,542	889,301
引当金	48,012	68,562
その他	529,898	590,775
流動負債合計	2,751,934	3,383,638
固定負債		
長期借入金	12,000	36,400
リース債務	791,060	686,530
その他	—	4,040
固定負債合計	803,060	726,971
負債合計	3,554,994	4,110,610
純資産の部		
株主資本		
資本金	218,707	245,191
資本剰余金	6,007,488	6,033,972
利益剰余金	△3,507,998	△3,467,751
株主資本合計	2,718,197	2,811,413
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△290,808	△367,289
その他の包括利益累計額合計	△290,808	△367,289
新株予約権	5,393	5,316
非支配株主持分	5,029	3,728
純資産合計	2,437,811	2,453,168
負債純資産合計	5,992,805	6,563,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,289,096
売上原価	864,914
売上総利益	2,424,182
販売費及び一般管理費	2,396,840
営業利益	27,341
営業外収益	
受取利息	4,291
為替差益	121,938
助成金収入	7,784
その他	1,410
営業外収益合計	135,424
営業外費用	
支払利息	52,172
その他	1,842
営業外費用合計	54,015
経常利益	108,750
特別損失	
減損損失	55,744
固定資産除却損	816
特別損失合計	56,561
税金等調整前四半期純利益	52,188
法人税、住民税及び事業税	7,940
法人税等調整額	5,301
法人税等合計	13,242
四半期純利益	38,946
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,300
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,247

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	38,946
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△76,480
その他の包括利益合計	△76,480
四半期包括利益	△37,534
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△36,233
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,300

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	52,188
減価償却費	372,468
減損損失	55,744
固定資産除却損	816
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	14,240
引当金の増減額 (△は減少)	19,512
受取利息	△4,291
支払利息	52,172
助成金収入	△7,784
株式交付費	155
為替差損益 (△は益)	△136,246
売上債権の増減額 (△は増加)	△27,074
棚卸資産の増減額 (△は増加)	28,078
未収入金の増減額 (△は増加)	△141,488
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	224,655
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△8,277
契約負債の増減額 (△は減少)	310,895
未払金の増減額 (△は減少)	3,746
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	40,828
その他	33,736
小計	884,080
利息及び配当金の受取額	4,291
利息の支払額	△52,172
助成金の受取額	7,784
法人税等の支払額	△22,793
営業活動によるキャッシュ・フロー	821,189
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△563,093
定期預金の預入による支出	△71,534
その他	△1,881
投資活動によるキャッシュ・フロー	△636,509
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,000
長期借入れによる収入	30,000
長期借入金の返済による支出	△35,600
セール・アンド・リースバックによる収入	608,820
リース債務の返済による支出	△533,254
株式の発行による収入	35,393
新株予約権の行使による株式の発行による収入	17,342
財務活動によるキャッシュ・フロー	119,701
現金及び現金同等物に係る換算差額	83,767
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	388,150
現金及び現金同等物の期首残高	2,014,275
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,402,425

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。